

田中稔賞受賞者名と業績

注) 市町村名及び団体名等は受賞時のものとする。

- 第1回 昭和56年度 上北郡六戸町柳町 小林福蔵
- 1 2年連続の冷害克服を実証した業績
 - 2 耐冷技術と良質米の高位生産技術の業績
- 第2回 昭和57年度 南津軽郡尾上町金屋 金屋水稻生産組合（組合長 小野正博）
- 1 良質米、高位生産の集団技術を確立した業績
 - 2 一等米100%、4年連続達成の業績
- 第3回 昭和58年度 青森市内真部 金澤峰太郎
- 1 冷害防止の試験研究に献身的に協力した業績
 - 2 冷害防止技術の積極的実践と普及に関する業績
- 第4回 昭和59年度 東津軽郡蟹田町小国 石田末廣
- 1 冷害防止試験研究に父子二代で献身的に協力した業績
 - 2 冷害激甚地帯において耐冷技術の積極的実践とその普及に貢献
- 第5回 昭和60年度 十和田市相坂 青森県農業試験場藤坂支場（支場長 小林 陽）
- 1 早熟耐冷多収品種の育成、冷害防止の栽培技術確立による寒冷地稲作の発展に寄与した業績
- 第6回 昭和61年度 三戸郡倉石村又重 今川義雄
- 1 土壌改良と深層追肥を根底とした良質米多収を達成
 - 2 深耕、有機物施用（堆肥）を軸とした稲作を実証
 - 3 林間放牧による独創的、省力的肉牛飼育の取組
- 第7回 昭和62年度 西津軽郡木造町豊田 片山京一
- 1 規模拡大と生産コストを低減した取組
 - 2 土づくりによる良質米の生産を確立
 - 3 先進的経営感覚による後進への指導に尽力した業績
- 第8回 昭和63年度 十和田市三本木 山崎福太郎
- 1 冷害防止試験研究に献身的に協力した業績
 - 2 冷害克服稲作の実践とそれを普及させた業績
 - 3 気象変化と生育診断に即応した栽培指導をした業績
- 第9回 平成元年度 西津軽郡車力村車力 佐々木佐吉
- 1 基盤整備（客土、暗渠）により湿田を改善した取組
 - 2 基本に基づいた寒冷地稲作の確立と普及に関する業績
 - 3 売れる米づくり（「アキヒカリ」から「むつほまれ」への転換）の実践と地域への普及指導に尽力した業績

第10回 平成2年度 八戸市市川町 向谷地豊作

- 1 冷涼地における環境改善に創作工夫を凝らし、稲作の安定、良質、確収に成果をあげた業績
- 2 多年にわたり地域の稲作振興に指導的役割を果たし、稲作の発展に大きく寄与した業績

同 平成2年度 南津軽郡平賀町大光寺 滝本水稻生産組合（代表 鎌田久右衛門）

- 1 組合員の結束が固く、大型機械施設による一貫体制を確立し、生産コストの低減、高品質米の生産に高い実績を挙げた業績
- 2 常にその時代における最高食味品種を率先導入し、良質米生産の先導的役割を果たし県産米評価向上に大きく寄与した業績

第11回 平成3年度 西津軽郡柏村玉水 相馬多左衛門

- 1 寒冷地稲作における基本技術の励行による安定的多収と良質米の生産を行った業績
- 2 良食味米品種の先駆的導入と規模拡大、低コスト生産への努力
- 3 地域の稲作向上発展に対する積極的指導に尽力した業績

第12回 平成4年度 五所川原市一ノ坪 境谷博顯

- 1 良質・多収・低コストの稲づくりを行った業績
- 2 経営規模拡大の意欲的・計画的な実践をした業績
- 3 健全経営を基調とした先見的稲作技術の展開による地域農業への貢献

第13回 平成5年度 十和田市深持 米田一典

- 1 寒冷地稲作技術の基本を徹底して実践し、良質米の安定生産を行った業績
- 2 環境保全、地力培養及び所得増大を目指した複合経営の確立
- 3 地域の農業及び稲作の振興発展に対する指導者としての貢献

同 平成5年度 南津軽郡常盤村常盤 常盤村有機栽培協議会（会長 対馬光久）

- 1 省農薬・有機栽培による自主流通米推進の先駆的役割を果たした業績
- 2 「栽培協定事項」の忠実な実践による会員の団結と組織の拡大発展を実現させた業績
- 3 消費者団体との強固な信頼関係に基づく販売量の増大を展開

第14回 平成6年度 西津軽郡森田村中田 桜庭 修

- 1 規模拡大に努めるとともに「ゆとり」ある経営の実践
- 2 寒冷地稲作の基本技術の励行と低コストによる良質米生産への取組
- 3 法人化への先駆的移行と地域に対し普及促進させた業績

第15回 平成7年度 むつ市金曲 小山内清秀

- 1 寒冷地稲作の安定確収に努力し、良食味品種導入を実現させた業績
- 2 省力・低コスト生産技術体系づくりに努力しながら転作野菜の施設利用した所得の安定的増大を達成した業績
- 3 多年にわたる本県水稻奨励品種育成に協力貢献し、併せて地域稲作の中核的指導者として活躍した業績

第16回 平成8年度 黒石市北田中 佐山秀太郎

- 1 高品質・良食味米の安定確収に努力した業績
- 2 借地による水稻の規模拡大と省力・低コスト生産及び転作野菜により所得の安定的増大を成し遂げた業績
- 3 消費者に安心と信頼を与える責任ある稲作生産を先駆的に実践した業績

第17回 平成9年度 三戸郡田子町田子 田子町農業協同組合有機栽培稲作研究会

(会長 山本泰造)

- 1 会員と栽培地域の条件を特定し、高品質・良食味米生産への熱意と実践活動を展開させた業績
- 2 栽培協定の厳守とコスト低減に徹した栽培技術体系の確立
- 3 消費者との強固な信頼関係を維持増大するため、積極的な研修と企画の強化充実を図った業績

第18回 平成10年度 南津軽郡平賀町館田 古川寛三

- 1 良食味米生産の基本的技術確立による安定確収を達成した業績
- 2 高品質・低農薬・低コストにより消費者の要望に応え得る生産への努力と実践
- 3 高潔円満な人格と豊富な知見による地域農業振興の中心的指導者として活躍した業績

第19回 平成11年度 西津軽郡稲垣村繁田 小野榮一

- 1 多年にわたる規模拡大への努力と積極的な土壌改良、生産基盤の整備
- 2 規模拡大に対応できる稲作技術への工夫とその実践
- 3 経営の健全安定化と消費者に信頼される栽培技術の推進

第20回 平成12年度 十和田市相坂 平館昭彦

- 1 寒冷地稲作技術の基本に徹し、高品質の確収を継続維持
- 2 地域に即した借地と作業受託による規模拡大の実践遂行
- 3 スケールメリット追求の稲作技術を推進

第21回 平成13年度 西津軽郡木造町森山 J A木造町おいしいごはんを作る会

(会長 中村邦臣)

- 1 健康志向・安全志向に対応した減農薬・減化学肥料栽培による高品質・良食味米生産の実践
- 2 「ボカシ肥料」など独自の取り組みで確立したアイガモ農法（無農薬・無化学肥料栽培）の実践
- 3 消費者との交流など「生産者の顔が見える農業」による販路拡大の実践
- 4 今摺り精米の出荷で新鮮でおいしいお米提供の実践
- 5 積極的な販売促進活動の実践

第22回 平成14年度 上北郡六戸町下吉田 赤石義昭

- 1 寒冷地稲作の基本技術励行と高品質・良食味米の安定生産
- 2 借地及び作業受託による規模拡大と作業の効率化による複合経営の実践
- 3 若手農業後継者を指導・育成するとともに地域農業の振興・発展に貢献
- 4 家族経営協定の先駆的締結と家族一人一人の責任ある経営参画の実践

第23回 平成15年度 中津軽郡相馬村五所 相馬村稲作生産組合「ライスロマンクラブ」

(組合長 三上 貢)

- 1 村ぐるみで水稻生産組織を再編・強化し、農業者・集落相互の交流と村全体の融和を図った業績
- 2 水稻機械作業の計画化・効率化を推進し、高能率・高性能機械を導入するとともに、担い手の育成に貢献
- 3 減農薬栽培と有機質肥料による高品質・良食味米の安定生産と安全・安心で顔の見える米づくりを推進した業績
- 4 水田作業効率を向上させることにより、米とりんごの複合経営を安定化させた業績

第24回 平成16年度 下北郡東通村目名 山崎孝悦

- 1 寒冷地稲作の基本技術励行と高品質・良食味米の安定生産
- 2 作業受託による機械・施設の効率的利用と稲作を基幹とする複合経営の実践
- 3 消費者を重視した「今摺り米」の提供と特別栽培米への生産取組
- 4 地産地消・食農教育の積極的推進による地域農業の振興発展に貢献

第25回 平成17年度 つがる市木造川除 長内清悦

- 1 借地・作業受託による経営規模拡大とコスト低減
- 2 クリーンライス生産取組と稲わら全量鋤込みによる環境保全型農業の実践
- 3 機械・施設の効率的利用と産業用無人ヘリによる共同防除の実践
- 4 稲作の省力化と複合経営の高度化による地域農業の振興・発展に貢献

第26回 平成18年度 平川市杉館宮元 奈良 寧

- 1 稲作基本技術の励行による良食味・高品質米の安定生産
- 2 借地・作業受託による規模拡大と野菜導入による複合経営の確立
- 3 クリーンライス栽培による「売れる米づくり」の実践
- 4 稲作農業研究会、すぎだて遊菜村など多彩な農業活動で地域社会へ貢献

第27回 平成19年度 北津軽郡中泊町宮川 三上新一

- 1 完全無農薬・無化学肥料栽培による有機栽培稲作の確立
- 2 冷害年でも不稔発生が少ない水稻栽培の実践
- 3 転作田における大豆の無農薬・無化学肥料栽培と連作障害回避
- 4 有機栽培技術を普及するための研究会の立ち上げ

第28回 平成20年度 青森市羽白 農事組合法人 羽白開発 (代表理事組合長 嶋田 靖)

- 1 地域との信頼関係を重視した都市近郊型の大規模稲作経営の実践
- 2 水稻直播栽培を組み入れた低コスト稲作の実践
- 3 販路拡大による稲作経営の収益性の向上
- 4 地域グループと連携して顔が見える販売活動の展開

第29回 平成21年度 北津軽郡中泊町田茂木 有限会社ケイホットライス

(代表取締役 荒関敬悦)

- 1 土壌診断による土づくりと水稻の農薬・化学肥料不使用栽培などへの取組
- 2 湛水直播栽培及び乾田直播栽培などの省力化技術の積極的導入
- 3 主食用米に加え新形質米などを導入した特色ある米づくり
- 4 特別栽培米を中心とした商品づくりと県内外での試食販売やインターネットなどを利用した積極的な販売の取組

第30回 平成22年度 北津軽郡鶴田町鶴田 鶴翔クリーンライス部会 (部会長 齋藤博文)

- 1 寒冷地稲作の基本技術の励行と安全で品質の高い米づくりの実践
- 2 土壌・食味マップ利用による良食味・高品質米の安定生産
- 3 稲わらの活用など環境に配慮したクリーンな産地づくりの推進

第31回 平成23年度 該当者なし

第32回 平成24年度 平川市西野曾江川崎 工藤憲男

- 1 徹底した寒冷地稲作技術の励行と良食味・高品質米の安定生産
- 2 効果的かつ効率的な作業体系による大規模家族経営を実践した業績
- 3 地域農業後継者の技術指導並びに経営管理指導に尽力した業績

第33回 平成25年度 青森市高田 大柳壽憲

- 1 寒冷地稲作技術の励行による良食味・高品質米の安定生産と特別栽培農産物への取組
- 2 水稻の省力化と効率化を進め大規模複合経営を実践した業績
- 3 地域農業のレベルアップや後継者育成に尽力した業績

第34回 平成26年度 青森市浪岡郷山前 福士武造

- 1 水稻有機栽培の実践及び水稻乾田直播と大豆の輪作体系の確立
- 2 地下かんがいシステムの開発による低コスト水稻栽培の確立
- 3 同システムによる効率的かつ容易な水管理の実践

第35回 平成27年度 つがる市柏稲盛 佐々木直光

- 1 寒冷地稲作技術の励行と地域との共存に根ざした効率的な経営展開
- 2 省力技術の導入や用途の異なる稲の栽培による経営の安定化
- 3 転作の効率化や若手農業者の育成など地域農業のけん引役として尽力

第36回 平成28年度 青森市高田 飯塚久雄

- 1 寒冷地における直播栽培の導入と規模拡大に適応したきめ細かな稲作管理技術の実践
- 2 多様な品種・健康な土づくりによる安定した米の生産・販売と通年雇用実現による足腰の強い経営の展開
- 3 新規就農者や若手指導員等の研修を積極的に受け入れ幅広く担い手を育成

第37回 平成29年度 南津軽郡藤崎町榊 三上淳蔵

- 1 自前の糶がら、米ぬか、作物残さを利用した循環型土づくりの実践
- 2 省力化・労働力分散型の稲作・花き複合による安定した経営

第38回 平成30年度 五所川原市相内 有限会社秋田谷ファーム（代表取締役 秋田谷和智）

- 1 親子二代にわたる津軽半島北部地帯での水田経営の確立
- 2 水稲と大豆の複合経営による経営リスク管理の実践

第39回 令和元年度 つがる市柏稲盛 山内 勝

- 1 水稲の新たな技術の先駆的取組で省力・低コストを実現
- 2 地域農業の生産性向上のけん引役として尽力

第40回 令和2年度 選考中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から選考を中止

第41回 令和3年度 三沢市谷地頭 農事組合法人フラップあぐり北三沢（代表理事 千葉準一）

- 1 ヤマセ常襲地帯における飼料用稲の乾田直播栽培体系の確立
- 2 周辺環境に配慮した大区画水田の整備による耕作放棄地の再生
- 3 耕畜連携による地域循環型農業の取組

第42回 令和4年度 弘前市熊嶋 三上 優

- 1 酒造好適米の高品質・安定生産による経営の安定化
- 2 乾田直播栽培技術の導入による規模拡大の取組
- 3 作業受託部門の法人化による地域水田農業の維持に貢献

第43回 令和5年度 南津軽郡藤崎町水木 横山英樹

- 1 環境負荷低減に配慮した良食味米の安定生産
- 2 新技術・新品種の早期普及に向けた地域農業のけん引役として尽力

第44回 令和6年度 十和田市東六番町 竹ヶ原直大

- 1 スマート農機の活用と高密度播種苗栽培の導入による労働負担の大幅な軽減と作付面積の拡大
- 2 牛ふん堆肥投入による土づくりと独自の混合肥料作成による良質米の安定生産